



「やっしまったなー」

校長 石岡秀久

5月28日(金)役員会終了後に「夜釣りにでも行こう。」と思い立ち、いつものように堤防へ出かけました。先客は福迫さんが一人。どうやら釣果は、芳しくない様子でした。

風は、強かったのですが釣りにならないこともないだろうとキビナゴをエサに釣り始めました。福迫さんもお帰りになり、堤防は私一人。

風も弱まり、何度かあたりはあるものの釣果は得られず、やっと釣ったのはアナゴ一匹。いいサイズだが捌くのは面倒くさい・・・大きくなって帰ってこいとリリース。その後、あたりもなくなり、「さあ、帰ろう。」と車のエンジンをかけるのですがかからず。

「やっしまった」

教頭先生に電話してブースターケーブルを持ってきてもらおうか、でも、時間が時間だし・・・仕方なく、空のクーラーを担いで帰宅しようと思ったのですが、このまま放置したら事故に遭ったと思われかねない・・・。「故障中」とワイパーに挟み、明日、取りに来ようと、家路へつきました。

翌朝、区長と俊一さんが安否確認に来られました。どうやら、張り紙は風で飛んでいたようです。その日は業者テストがありますので、教頭先生が学校へ来られます。朝、教頭先生にブースターケーブルを持ってきていただき、無事、車を回収できました。

反省・・・「どうして、車の内側に紙をおかなかったんだろう？」

大変、ご心配おかけ致しました。

懲りずに釣りに行こうと思います。「故障中」の紙を準備して。

＜！磯研修！＞～春の硫黄島を満喫！！～

5月8日(土)は、思い出に残る一日となりました。朝8時からタケノコ、11時からカメノテ(ジンガサ)を取りに出かけました。通船のあと14時30分から堤防でサバジャコ釣り大会。「子どもたちが、全部釣ってしまった」と言われるほどたくさん釣れました。16時から冒険ランドで味噌汁づくり。おなか一杯になったし、面白かったし、小雨降る中でしたが、全員が楽しみました。田知行さんからのカーネーションの贈呈式も行うことができました。ちなみに、教頭は坂本温泉の岩場で転び、わき腹を強打(やっしまった)・・・。3週間、痛みが続きましたとさ・・・。



＜いのち＞＜命をまもる＞～津波対応避難訓練～

今年度は、津波対応で訓練を行いました。朝から雨が降っていたので、校内で訓練しました。しっかりと整列し、手をつないで移動できるように真剣に訓練しました。徳田保消防団長さんから地震についての講話を聞き、さらに気を引き締められました。



＜ぜんりやく＞＜全力おもてなし！＞～交流学習～

5月30日(日)から片泊学園の後期課程生徒さんと硫黄島で交流しました。冒険ランドでのレクリエーション、野外炊飯からはじまり、硫黄島の観光案内、牧場と観光案内所、つばき園での職場体験、線香花火や硫黄島クレヨンづくり、全体での道徳や音楽の授業、ジャンベ演奏、リレーやドッジボール、後期課程生が全力でおもてなしをしてくれました。民宿や職場体験でお世話になったみなさん、ありがとうございました。すばらしい交流学習となりました。



＜がっこういこう！＞～新しい取組～

「その1」5月からオレグさんに講師をしていただき、放課後に囲碁教室を始めました。毎週木曜日の16時30分から1時間、碁盤にむかってじっくり取り組みます。子どもたちはすぐに覚えています。興味のある方は木曜日の放課後、学校まで「その2」図書便りを地区の方々へも配布いたします。また、学校図書館の開放も始めます。昨年からは児童書だけでなく、直木賞作家の作品など大人にも読みごたえのある本をそろえています。是非、学校へお越しください。



三島硫黄島学園の様子はHPで。右のQRコードもしくは「みしまっ子」で検索。

